



助け合う子 徳
考える子 知
鍛える子 体



令和7年10月23日 10月号

様々な資質・能力を育むために

東神楽町立東聖小学校長 米 津 理 臣

先日、平地でも初雪が降り、学校の木々が落葉しはじめ、冬が近づいてきていると感じる季節となりました。

また、10月18日（土）に行われた学習発表会では、その取組の過程も含めて、今年度の重点教育目標に関わり「笑顔がいっぱいで、自ら考えて行動し、学び合っている」姿が見られ、大変すばらしい発表会となりました。子どもたちは、この取組を通して「みんなで創り上げる充実感や成就感」を味わったのではないかと思います。

このような取組の一つ一つが、子どもたちにとっては、貴重な経験であると同時に勉強でもあり、必要な資質・能力というものが育まれていくと考えています。

さらに、これまでの国の調査からは、保護者の働きかけがある子どもは、学力が高いという傾向があり、保護者からの働きかけも、子どもたちの資質・能力を育むことになると考えられています。

そこで、他にも色々あると思いますが、各家庭で資質・能力の育むために意識していただきたいことを2つお伝えします。

1つ目は、目的意識をもたせることです。

目的意識をもたせるということは、授業も含めて様々なことに対して、興味・関心、そして、意欲をもって取り組み続ける力を育むことにつながります。

ある学者さんが「習慣こそが意欲につながる」ということを言っています。

食習慣が食欲につながることに同じように、ご家庭でも、学習習慣が学習意欲につながることや、生活習慣が日常生活、つまり「生き方」そのものにつながるということを意識して、子どもたちにも教えてあげてほしいと思っています。

特に、生活習慣に関わって、家庭におけるインターネットの利用の仕方については、大丈夫でしょうか？

学校から「GIGAスクール 保護者用リーフレット」も配付していますので、こういったものを参考に家庭内のルール等をご確認いただき、子どもたちに「***を調べるために〇時までインターネットを利用して、〇時になったら寝る（勉強する）」などの具体的な目的意識をもたせてください。

2つ目は、美しいものや崇高なものに感動する心（感性）を育むことです。

子どもたちが大人になる頃は、人工知能等の先端技術が高度化して社会生活に取り入れられているけれども、社会や人生、生活については、人間ならではの感性を働かせて、より豊かなものにしていくことが期待されているようです。

人工知能は、美しさや崇高さなどの感性に関わることについては、蓄積されたデータのパターンを認識して美しさなどを評価することはできるようですが、私は、「美しいものはこれ」とか、「崇高なものはこれ」などと、自ら思考・判断することは、人間ならではの感性が必要なのではないかと思っています。

ですから、なかなか時間をつくるのは難しいとは思いますが、たまに美術館等に行って美術鑑賞をしたり、プロのクラシック音楽などを聴いたりして、美しさや崇高さなどを味わう機会を設けていただき、子どもたちの感性を育ててあげてほしいと思います。

様々な資質・能力を育むために、子ども達には、様々な経験をさせてあげたいです。



令和7年度「福祉作文」最優秀作文について

東神楽町社会福祉協議会主催の福祉作文について本校では、6年生が取り組み、次の2点が最優秀作文に選ばれました。選ばれた児童は、11月19日（水）に複合施設はなのわ花音ホールで行われる社会福祉大会に出席し、作文を発表します。おめでとうございます。

《令和7年度 福祉作文 最優秀作文》

6年 大熊 奏汰 『やがて栄光は訪れる』

6年 山本 彩葉 『当たり前とは何か』



学習発表会～子ども達の頑張りが輝きました

学習発表会は、①発表会に向けての練習や係活動を通して、自主性や協調性、責任感を養う。②発表会を通して、充実感や満足感を味わわせるとともに、正しい鑑賞態度を身に付けさせる。をねらいにして取り組みました。総練習では、全校児童が、お互いの発表を見合い、お互いに励まし合う姿が見られ、大きな刺激となりました。本番は、多くの観客の前で発表する子ども達の目が、きらきらと輝いていました。たくさんの拍手とご声援、ありがとうございました。



1年生：みんな なかよし
1年生

「森のくまさん」
の歌を中心に、演
奏したり、踊った
りました。



2年生：えがおの森



3年生：めだかのサンバ



4年生：フラワーフェス
ティバル



5年生：東聖 田んぼの学校



6年生：東聖小学校エール
大選挙

社会で学習した「選挙」
をもとに、4つの党に分
かれて選挙特番風に発
表しました。

教育実習・文科省職員研修

9月1日から26日まで、北海道教育大学旭川校から2名、武田啓太郎さんが2年いちよう組、松本拓巳さんが4年しらかば組の配属で、4週間の教育実習が行われました。26日には、臨時の全校朝会で東聖っ子にお別れを告げ、短い期間でしたが2人にとっては充実した4週間の実習が終わりました。

今回の実習の経験を踏まえ、ぜひ、正式な教員となって学校の教壇に立ってほしいと思います。

また、10月8日から14日まで文部科学省の山崎望未さんが教育現場における実務研修として5年生を中心に学級に入り研修を行いました。

最終日には、5年生を対象に山崎さんによるキャリア教育の授業を行いました。5年生にとっては今まで自分が経験してきた内容とは違ったキャリアについて学ぶ機会となりました。



11月の主な行事予定

- 3日（月）文化の日
- 6日（木）さくら会活動
- 7日（金）東神楽町教育研究大会
B日課4時間授業 フッ化物洗口
- 10日（月）、12日（水）、13日（木）、17日（月）
B日課5時間 教育相談
- 11日（火）あじさい組小・中交流学習
児童生徒作品展（～16日）
- 14日（金）認知症サポーター講座（5年）
- 17日（月）読書週間（～28日）
- 18日（火）貯金日
- 19日（水）全校朝会 陶芸教室（6年）
- 21日（金）さくら会活動 フッ化物洗口
- 23日（日）勤労感謝の日
- 24日（月）振替休日
- 26日（水）5時間授業

